

日	月	火	水	木	金	土
					1日	2日
1月の行事予定 3日(水) 稗原地区新年賀会 4日(木) コミセン仕事始め 7日(日) 出雲市二十歳の集い 9日(火) 幼・小3 学期始業式 17日(水) 新春餅つき大会						
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
山崎同推協ミニ集会 クリーン大作戦			センター長会			
	習字教室	まめな教室	編み物教室 輝らきら体操 (交流)			
10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
しよくどう森々 (交流)	地域安全推進部 年末パトロール (~15日)		南部ブロック 研究会	☕ コミカフェ	ミニデイサービス	
		リリーハーモニー	輝らきら体操 (交流)			
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
		1・2年生 しめ縄づくり	広報配布 童々クラブ (おたのしみ会)	自治会長会	小学校終業式	
	習字教室	まめな教室	編み物教室 輝らきら体操 (交流)			
24日/31日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
サンタパレード	幼稚園終業式			コミセン仕事納め		
			輝らきら体操 (交流)			

※ 上記は、11月中旬時点の予定であり、追加および変更されていることがありますので、ご了承ください。

こーのこらむ

◆イノシシの肉をご厚意でいただく。これからの季節、脂が乗って旨い。田んぼに電柵などせずとも耕作できていた10年前、それから急速に個体数が増え、いたるところを混ぜ繰り返す、悪さをする。もちろん彼らも生きるのに精いっぱい行動をとっている。年に4頭の子どもを2回は産むと言われているので、ネズミ算的に… いやイノシシ算的に増えていく。◆猟友会やわな組合があるのはみなさんご存じだと思うが、猟銃の管理やワナの購入にはお金がかかる。知らない人は趣味だから…好きでやっておられるから…等、他人事のように流してしまっていないか。◆向こうも命がけで逃げようとする。その世界の中でワナはほとんどが使い捨てになるようだ。◆シッコをもっていけば僅かながらの助成金があるが、それだけでは厳しい。肉を売るとなると保健所の審査をパスした施設を保有していないとダメである。◆今年、「ジビエール」という会社を立ち上げた若者達のことはご存じだと思うが、数年後に邪魔者のイノシシを稗原の目玉商品にするというのが目下の目標である。関係者の協力協働でマイナスをプラスに転じる稗原イメージを創出したい。お金が回る、作物ができる、ジビエを流通できる…。この届きそうな夢をみんなで追っていきましょう！

センター長 高野正次

集う・学ぶ・繋ぐ コミュニティセンター報

2023

11月号 No.340



稗原地区の世帯と人口

令和5年10月末現在(前月比)
 世帯数 550 (-4)
 人口 1,529人(-8)
 (男) 759人(-2)
 (女) 770人(-6)

【発行】稗原コミュニティセンター

TEL 48-0001 FAX 48-0048



hiebara - cc@local.city.izumo.shimane.jp

稗原コミュニティセンター



消防稗原分団火災予防パレード

4年ぶりに開催！ 稗原総合文化祭・農業祭り 11/12(日)

4年ぶりの開催となりました今年の文化祭。多くの皆さまにご参加いただき、おかげさまで賑わいが戻りました。心配していた天気も小雨は降りましたが、どうにか持ちこたえ、自治会や協力団体からの出店も大賑わいで本当に久しぶりの文化祭となりました。

懸念していたことは①コロナ禍の3年間のブランクが取り戻せるか？ ②JA稗原支店の閉店に伴う農業祭りの運営がどうなるか？ でした。このための措置として①若い世代の参加をどのように促すか？ ②コロナ感染のリスクは減退したものの今回はアルコール(酒類)の販売等を控える。しかし、昼またぎでお客さんが減らないように食事ブースはしっかり数と種類を準備する。③農業祭りで実施していた抽選会に代わって、自治協会主導の抽選会を行う。④オープニングでの賑わい創出と伝統芸能の継承を目的に盆踊りを実施する。ことにしました。

準備委員会・実行委員会、各団体等で建設的なご意見をいただいた皆さん、新しい文化祭の創造に力を貸していただいた皆さん、実働的に率先して文化祭のモノを準備していただいた皆さん、創意あふれるアイデアと安全で安心な食の提供にご協力いただいた皆さん、そして参加していただいたすべての皆さんにお礼申し上げます。次につながる今年の文化祭であったと心から感謝いたします。



地域のみんなで盆踊り



稗原幼稚園獅子舞パレード
火守神社獅子舞保存会の皆さんと一緒に



南中学校吹奏楽部演奏